

稲付自治会

稲付自治会の設立は昭和42年4月に遡り、周囲の風景も時代とともに変遷を重ねてまいりました。現在は、当自治会の南側に2020東京オリンピック・パラリンピックで活躍した水泳選手達が練習していたプールを擁する東洋大学総合スポーツセンター、北側には国立スポーツ科学センターのアスリートヴィレッジがあり、将来の活躍が期待される若いアスリートの皆さんの宿泊施設となっています。

当自治会では、敷地内の清掃と花壇の整備に力を入れており、散歩に訪れる介護施設の皆さんや保育園の園児たちに、花壇に咲く種々の花々を楽しんでいただいております。今後も地域の皆さんや自治会会員共々、地域の発展と活性化に努めてまいります所存でございます。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています



都営「清水町アパート」



団地内の花壇